

## 「41 回生の皆さんへ」（進路のしおり 巻頭言）

学校長 吉田 真治

皆さんも 3 年生になり、進路実現に向けて本格的に取り組みを進めていく年になりました。これから、皆さんが希望の進路の実現に向けて大切にしてほしいことを巻頭で挙げさせてもらいます。

まず、あなた自身が自分のことをよく理解していることが前提になります。あなたは、自分の長所や短所を理解しているだけでなく、日頃の生活においてどのようなことにやりがいを感じたり、人と接する時にどのような心がけをしているのでしょうか。また、あなたはどのような行動をして感謝されたり、注意をされているのでしょうか。一度、自分で自分を“面接”するような気持ちで幅広く振り返ってみてください。もちろん自分では気づきにくいこともありますので、他の人から指摘されることも素直に自己分析に加えましょう。

次に、進学・就職問わず、基本的な学力を疎かにしてはいけません。以前勤務した学校で就職講演に来られた方が、「就職希望で勉強を疎かにしていたため、自分であまり考えない癖がつき、人の言うことを鵜呑みにして損したり（だまされたり）、自分の判断に自信がないので他人の指示を待って行動する癖がつき、これではだめだと思い学び直した。」と言っておられました。学習を重ねることは知識が積み重ねられるだけでなく、持続する粘り強さ、疑問の解決に向けて自ら取り組む主体性を高め、広い視野で思考・判断する力がつくなど、皆さんの人格の形成にも大きく関係があります。最後まで頑張ってください。

これらの取り組みから、意識して高めて欲しいのがコミュニケーション能力です。よく式辞などで話題にしていますが、人間には AI と異なり、十人十色の個性があり、各個人が魅力を持っています。あなた自身が自分の考えを、相手のことを気遣い、どのように伝えようとするかをよく考えて行うことは色々と苦労する場面もあるでしょうが、とても大切なことです。

三木北高校の先生方は皆さんの話を聞き、アドバイスをしてくれる方ばかりです。これまでの生活全般から得たことに自信をもち、足りないところを助言してくれる周りの方に感謝しつつ、さらに成長し、来年度からの新しい社会で活躍できるよう進路実現を果たしてくれることを願っています。